仕 様 書

(品名) バードレスマット 山型

制定 2014年 1月

大都工業株式会社

1. 一般事項

1.1 適用範囲

この仕様書は、配電柱の腕金、送電鉄塔のアングル部および他の造営物に鳥類が飛来、止まるのを防止するために使用する「バードレスマット山型」(以下、山型という。)について規定する。

1.2 製品の呼び方

製品の呼び方は、品名または略称のとおりとする。

例:山型

1.3 種 類

山型の種類は、一種類とする。

1.4 表 示

山型は、その表面に容易に消えない方法により、製造年月を表示する。

1.5 包 装

山型は、適当数を硬質紙箱等に入れ、輸送中損傷を受けないよう梱包し、その外面に、品名、 数量等を表示する。

2. 構造·性能

2.1 外観·構造

- (1) 山型は、仕上げが良好で、ひび、割れ、変形等の使用上有害な欠点がないものとする。
- (2) 山型は、バインド線等を使用して、容易に取り付けられるものとする。
- (3) 山型は、取り付けた状態において、振動等により損傷しないものとする。
- (4) 山型の色は、グレーとする。

2.2 形状·寸法

付図のとおりとする。

2.3 材 料

山型の材料は、ポリエチレンを主原料とする。

2.4 性 能

山型の性能は、3.3 \sim 3.5の試験方法によって試験したとき、表1のとおりとする。

表 1

項		目	性	能	適用項	
耐熱	劫	性	75±3℃、1時間で ひび、割れ等の異常が生じないこと		3. 3	
	杰	13.			ა. ა	
耐寒	*	性	-20 ± 3 °C,	1時間で	3. 4	
	太	1生	ひび、割れ等の異常が	ぶ生じないこと	5. 4	
耐	候	性	促進耐候性試験機で2,00	00時間照射した後、	3. 5	
			ひび、割れ等の異常が	5生じないこと		

3. 試 験

3.1 外観・構造試験

完成品について、目視および手触りにより1.4および2.1に規定する事項について調べる。

3.2 寸法試験

完成品について、目視および度器により2.2に規定する事項について調べる。

3.3 耐熱性試験

完成品を 7.5 ± 3 \mathbb{C} の恒温槽内に1時間放置したのち取り出し、3.0分間常温に放置し、ひび、割れ等の異常が生じていないか調べる。

3.4 耐寒性試験

完成品を -20 ± 3 \mathbb{C} の恒温槽内に1時間放置したのち取り出し、30分間常温に放置し、ひび、割れ等の異常が生じていないか調べる。

3.5 耐候性試験

完成品より適当な大きさの試料を採り、JIS A 1415(1999)「高分子系建築材料の実験室光源による暴露試験方法」に基づいて促進暴露を行ったのち、ひび、割れ等の異常が生じていないか調べる。

ただし、試験条件は次のとおりとする。

- (1) 試験方法の種類 WS-A形とする。
- (2) ブラックパネル温度 63±3℃とする。
- (3) スプレーサイクル 120分中18分とする。
- (4) 試 験 時 間 2000時間とする。

4. 検 査

4.1 検査項目および試料数

検査項目および試料数は、表2のとおりとする。

表 2

枸	全 全		項	目	試料	斗数	ロットの大きさ
(1)外	観・	構	造 検	查	3	点	
(2)寸	法		検	查	3	点	1,000本
(3)耐	熱	性	検	查 ※	1	点	
(4)耐	寒	性	検	查 ※	1	点	又はその端数
(5)耐	候	性	検	查 ※	1	点	

[※]の項目は必要と認めたときのみ行う。

4.2 検査方法

4.2.1 外観·構造検査

3. 1に規定する方法により、抜取方式によって行い、1. 4および2. 1の規定に適合しなければならない。

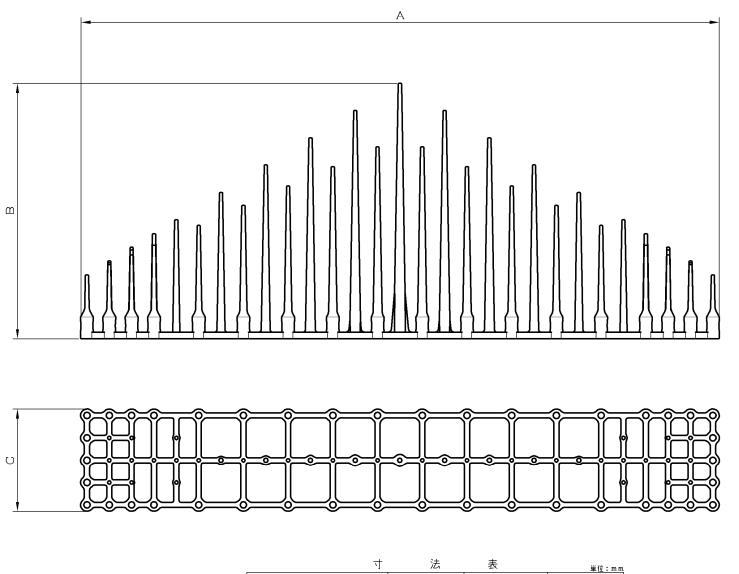
4.2.2 寸法検査

3. 2に規定する方法により、抜取方式によって行い、2. 2の規定に適合しなければならない。

4.2.3 耐熱性、耐寒性および耐候性検査

それぞれ3.3~3.5の試験方法によって行い、2.4の規定に適合しなければならない。

以 上



	\ 	法	夫	
	-1	14	18	単位:mm
<u></u>	名	Α	В	С
バードレス	マット 山型	504±2	198±1,5	81±1